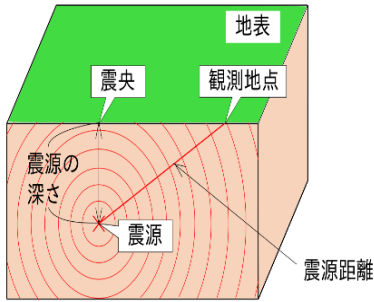


地震

地震のゆれ

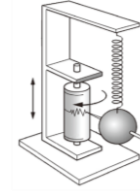
地震が起こると、ゆれは波として伝わる



震源 地震が発生した地下の場所

震央 震源の真上

地震計 地震のゆれを時間とともに記録する器具



重りとペンがゆれずに記録する

震源から速さの異なる2つの波が同時に同心円状に広がる

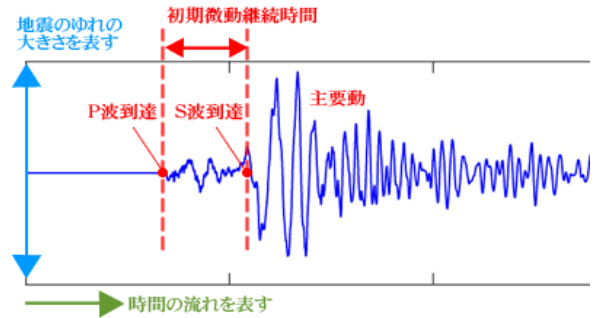
P波 速い波 小さなゆれ **初期微動**

S波 遅い波 大きなゆれ **主要動**

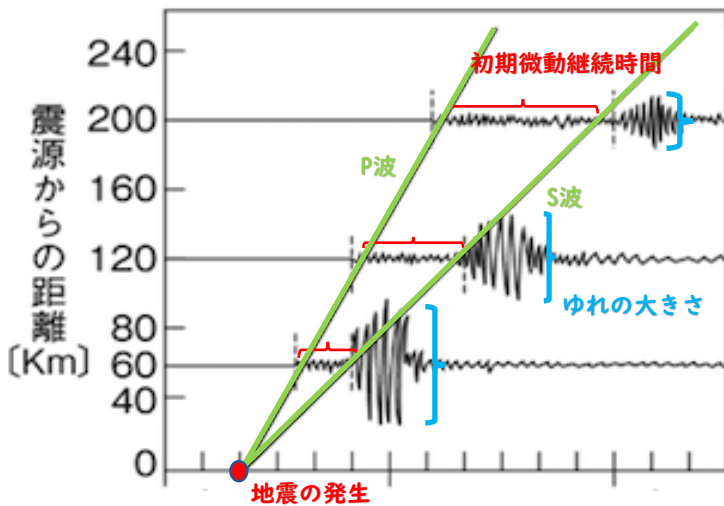
初期微動 P波がついてからS波がつくまでの小さなゆれ

初期微動継続時間 初期微動が続く時間

P波がついてからS波がつくまでの小さなゆれ間の時間のこと



地震のゆれの伝わり方



このグラフから読み取れるようになることは

- 震源から遠くなるほど
- ゆれ始めるまでの時間は長くなる
- 初期微動継続時間は長くなる
- ゆれは小さくなる

初期微動継続時間と震源からの距離はほぼ比例

波の速さの出し方

- ① グラフ上の2地点を見つける
- ② その2地点を移動した距離と時間を見つける
- ③ 公式に当てはめて速さを出す